楢の如く

第２０４号

発　行
北海道津別高等学校
津別町字共和３２－２
0152-76-2608

自分らしく未来に向かって

PTA会長　瀬　加寿哉

卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。3年生の保護者の皆様におかれましてもご卒業誠におめでとうございます。卒業生の皆さんは3年間の高校生活はどうでしたか？勉強に部活動、学校行事などそれぞれ充実した3年間を過ごしてきたのではないでしょうか。卒業後は進学、就職と一人一人が違った道へ進んでいき、より一層多くの出会いや数多くの困難を経験するでしょう。どんな時でも「自分らしく」、高い壁にも「挑戦し続ける」気持ち」を忘れずにいてくれたらと思っています。

さて、時期も3月に差し掛かり今年度も残りわずかとなりました。4月には新入生が入学し学校に新しい風が吹くと思います。近年挨拶する習慣が薄れていると感じている中で、最近町民の方に「津別高校の生徒はいつも元気よく挨拶してくれる」と言われることがありました。挨拶は一日の始まりのコミュニケーションであり、大切な習慣です。そのような姿勢が津別高校生の素晴らしいところの一つだと思いますので、入学する新入生にも受け継いでいってほしいと思っています。

私達PTAも生徒達の見本となり、一人一人がより充実した学校生活を送れるように努めていく所存ですので今後ともご理解、ご協力をお願いいたします。

地方から頂点へ　～深根固低～

校　長　太田　徹

第七十五回卒業生十八名の皆さん、高等学校卒業おめでとうございます。

また、卒業生保護者の皆様におかれましては、様々な場面で本校の教育活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

昨今の情勢として、都市と地方の格差拡大が叫ばれています。教育においては、GIGAスクール構想をはじめICTを活用した「個別最適な学び」は、従来からの協働的な学びと融合させることによって、これからの学校教育の姿である「令和の日本型学校教育」を実現することを目指していますが、都市と地方の差は、高等学校の選択にも現れており、少子化により地方の学校は存続を危ぶまれることが予想されます。

しかし、ここ津別高校から社会に旅立つ卒業生を送るにあたり、これまで培われてきた本校の学校教育はますます勢いを増してきています。総合的な探究の時間では全道でも類を見ない素晴らしい教育活動として、地域の組織・地域の人材・大学との連携など真に社会で活躍するためのスキルを身につけ卒業します。どうか、いつかは津別に戻り、今度は地域を支える立場として帰ってきて欲しいと願っています。

「深根固低」の如く、物事の基礎・根本をしっかり固めて、ゆるがない人間を目指してください。

最後に、保護者の皆様、これからもご支援とご協力をいただきますようお願いいたします。

令和７年３月１日　北海道津別高等学校PTAだより　楢の如く　第２０４号

進路決定状況（３月１日現在）

【大学】北見工業大学工学部　釧路公立大学経済学部　北海道医療大学薬学部　北海道科学大学工学部　札幌国際大学スポーツ人間学部
藤女子大学文学部　日本医療大学保健医療学部

【専門学校】札幌ミュージック＆エンターテインメント専門学校　北海道美容専門学校　北見美容専門学校　北海道エコ・動物自然専門学校

【就職】加賀谷木材株式会社　丸玉木材株式会社　株式会社鶴雅リゾート　三ツ輪エアサービス株式会社　株式会社カンテック北見事業所

【公務員】航空自衛隊一般曹候補生　陸上自衛隊一般曹候補生